

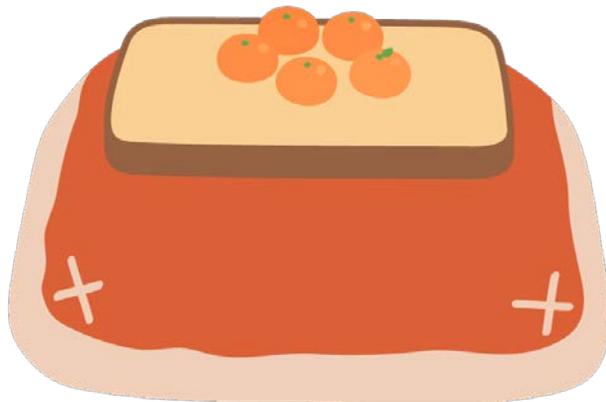
※本小説にご興味のある方は、著者へ直接お問い合わせください。

コタツにみかん ナイチンゲールに恋をした薬剤師(あらすじ)

九州保健福祉大学大学院医療薬学研究科・教授 高村徳人

主な登場人物は薬剤師である主人公の高山徳人、中学の同級生で高根の花だったナイチンゲール若手研究者兼看護師（尾崎奈緒美）、高校の友人で医師（相沢慎一郎）である。その他の人物も数名登場する。

高山は中学の時、高根の花である尾崎奈緒美に心を寄せていたが、その思いは中学卒業時にも伝



巻末に付録として、「ADME 人形の説明と切り抜き」を予定しており、その人形で読者にも「薬の一生について」楽しく学んでもらいたい。この ADME 人形は体内に入ると見えない薬をイメージで伝えるものである。その薬が見える形で伝わると大きな喜びに変わる。薬同様、人の恋心も見えないが、それが行動という見える形で伝わると大きな喜びに変わる。

本小説では、高山が喫茶店で彼女に ADME 人形を使って薬の説明をする場面があり、彼女は、その説明を真剣に聴いてくれる。

本小説は私の力不足で未だ上梓されておらず、“みかん”だけに“未完(みかん)”である。皆様の温かい激励や協力により上梓されるに違いない。



【著者：お問合せ先】

高村 徳人 (Norito Takamura)先生

(リサーチマップ <https://researchmap.jp/d-symbol/>)

学校法人順正学園 九州保健福祉大学薬学部薬学科

〒882-8508 宮崎県延岡市吉野町1714-1

電話：0982-23-5537 E-mail：noritotaka@phoenix.ac.jp